

第8期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート

※「介護保険事業(支援)計画の進捗管理の手引き(平成30年7月30日厚生労働省老健局介護保険計画課)」の自己評価シートをもとに作成

項目番号	第8期介護保険事業計画に記載の内容				令和5年度(年度末実績)		
	区分	現状と課題	第8期における具体的な取組	目標 (事業内容、指標等)	実施内容	自己評価	課題と対応策
1	①自立支援、介護予防、重度化防止	○本市は、後期高齢化率が、全国、千葉県を上回る速度で増加する見込みであり、現在の年齢階級別の認定率のまま推移していくと仮定した場合、要介護認定者数は急増し、令和7年には3,000人を超えることが見込まれるため、更なる介護予防の推進を図る必要がある。	○介護予防の意識・知識の向上	介護予防月間イベント R2 R3 R4 R5 参加者数 200 0 200 703 介護予防講演会 R2 R3 R4 R5 参加者数 0 0 120 134 *各年度、実績値	・介護予防月間イベント「まちかどフレイルチェック」30回、703人 ・介護予防講演会「フレイル予防講演会」134人	◎	・包括連携協定締結先の企業の協力のもと、講演会とまちかどフレイルチェックイベントを実施した。 ・まちかどフレイルチェックイベントでは、介護予防無関心層に該当しそうな買い物客にフレイル予防の重要性について伝えることができた。令和6年度もまちかどフレイルチェックイベントを開催して、継続的に周知・啓発に努める。
2	①自立支援、介護予防、重度化防止		○介護予防を支える拠点と人材の確保	介護予防推進員の養成 R2 R3 R4 R5 推進員数 18 18 20 19	・介護予防推進員数 19人 ・介護予防推進員の活動(しろい楽トレ体操新規立ち上げ再開団体への支援、まちかどフレイルチェックイベントの支援、ふるさと祭りでの介護予防周知啓発)	○	・活動2年目となり、楽トレ立ち上げ支援・再開支援では、梨トレ体操のお手本役とアイスブレイク(脳トレ)に積極的に関わってくれるようになった。 ・養成講座、推進員を経て、地域の通いの場等での役割を期待している。
3	①自立支援、介護予防、重度化防止		○地域における介護予防活動の支援	・住民主体の通いの場の支援(しろい楽トレ体操、はつらつ脳トレ、ウォーキング) R2 R3 R4 R5 実施団体数 35 1 33 42 ・専門職による通いの場支援 R2 R3 R4 R5 実施団体数 0 0 25 27 *各年度、実績値	・住民主体の通いの場 実施団体数 42団体 ・専門職による通いの場支援 実施団体数 27団体	○	・新型コロナウイルス感染症予防のため、通いの場が休止となっていた団体の活動再開支援、新規立ち上げ等をおこなった。 ・今後、高齢者人口の増加が見込まれるため、徒歩圏内で通える介護予防の拠点づくりを一層進めていく。 ・専門職による通いの場支援は、令和5年度より一体的実施事業ポピュレーションアプローチの取組に統合し、通いの場参加者(楽トレ・脳トレ・サロン等)を対象に専門職によるフレイル予防ミニ講座を実施。運動・栄養・歯科・尿失禁予防など。
4	①自立支援、介護予防、重度化防止	○要支援認定者等に対し、その状況や置かれている環境に応じて自立した生活を送ることができるよう自立支援型のケアマネジメントが必要となる。 ○地域ケア会議を通して地域課題を共有し、資源開発や政策形成につなげていくことが求められている。	○自立支援型地域ケア会議の開催 ○地域ケア推進会議の開催	自立支援型地域ケア会議の開催 R2 R3 R4 R5 開催数 12 9 12 10 地域ケア推進会議の開催 R2 R3 R4 R5 開催数 3 5 2 3 *各年度、実績値	・自立支援型地域ケア会議開催数 10回 ・地域ケア推進会議の開催 3回 ・介護予防ケアマネジメント実務者研修会 3回 ・介護予防ケアマネジメント研修会 1回 ・第1号事業指定事業所へのリハ職派遣事業 4事業所 ・アセスメント時リハ職同行訪問事業 36件(R6.3月末)	◎	・地域課題の積み上げから資源開発、政策形成につなげられるよう、地域ケア会議と生活支援体制整備の連動を強化していくことが必要。 ・ケアマネジメントを担当する地域包括支援センター職員や介護支援専門員に対する指導や研修を継続し、今後はサービス提供者、市民に対しても自立支援、重度化予防の周知が必要であり、地域リハビリテーション活動支援事業の活用、周知媒体の活用、研修会などを実施していく。
5	②介護給付等費用の適正化	○介護保険には公的資金が投入されているため、適正な給付を行う必要がある。	○介護給付の適正化	主要5事業の実施。 ①要介護認定の適正化 R2 R3 R4 R5 全件 全件 全件 全件 ②ケアプラン点検 市内全事業所 R2 R3 R4 R5 居宅 全件 全件 全件 全件 小多機 — — 全件 全件 ③住宅改修等の点検 R2 R3 R4 R5 住宅改修 全件 全件 全件 全件 ケア会議 — 8回 3回 6回 ④介護給付費通知 R2 R3 R4 R5 — 1回 1回 1回 ⑤縦覧点検・医療情報との突合 R2 R3 R4 R5 実施 — 実施 実施	①要介護認定の適正化 委託全36件、直営全1,837件 ②ケアプラン点検 未実施 ③住宅改修等の点検 住宅改修全153件 ケア会議10件 ④介護給付費通知 4,131件 ⑤縦覧点検・医療情報との突合 実施 (R6.3月末)	○	・④介護給付通知について、令和3年度から引き続き実施。 ・⑤縦覧点検・医療情報との突合について実施し、過誤1件を調整した。